

“造化の三神”と住吉大神の御神徳を受け、神の子として新生しよう！

み な つ き つ ご も り お お は ら い

# 六月晦大祓

本年は千葉練成会の中で執り行います。11時15分から三浦教化部長による「人型大祓の意義説明」があります。※例年の開始時間とは異なりますのでご注意ください。

日 時：令和6年 **6月22日**（土）

会 場：生長の家千葉県教化部 大拝殿

持ち物：聖經『甘露の法雨』

11:15～11:45 「人型大祓の意義説明」三浦 晃太郎 教化部長

11:45～11:55 人型記載

11:55～12:40 昼食休憩

12:40～13:45 「六月晦大祓式」

【「大祓人型」について】  
事前に各組織の事務局にご提出いただきますよう、ご協力の程よろしくお願いたします。尚、当日は人型記載の時間を設けておりますので、ご提出いただくことも可能です。



生長の家総本山での六月晦大祓式の模様



千葉県教化部における昨年の六月晦大祓式の模様

## 【大祓の本義（本当の大祓は実相世界の顕現）】

浄めるというのは、<sup>にせもの</sup>虚妄をみな吹き祓って、非実在の地獄の中に虚妄を封して無くしてしまうことであります。そして実相完全の世界を顕わすのが大祓であります。我々の罪穢れ<sup>つみけが</sup>というものは物質の汚れではないから、埃叩き<sup>はた</sup>で叩いても祓うというわけにはいかないのであります。自分が虚妄の中から抜け出して、実相世界へ跳入する。（中略）この世界が物質の世界であると思っておった考えを全部祓い浄めて、<sup>物質</sup>物質は無いのである、という根本的な真理を悟ることが本当の大乗大祓の儀式である、ということが出来るわけであります。

（『聖使命』昭和56年8月1日谷口雅春先生の御文章より）

## 【龍宮実相世界の「ムスビ」の働き、により全てが浄まる】

平成26年11月21日、龍宮住吉本宮に、宇宙創造の根源神なる天之御中主大神・高御産巢日神・神産巢日神が住吉大神に加えてご顕齋されました。この龍宮住吉本宮の御神前にて執り行われる大祓は、大神たちの宇宙創造の御働きである龍宮実相世界の「ムスビ」の御光をうけ、霊波を移した各自の人型を媒介として、一点の曇りなき完全円満なる神の子の姿を顕現せしめる大乘大祓であります。

さらには、私たち人類のみならず、生きとし生けるもの（<sup>うじょう</sup>有情）、ありとしあらゆるもの（<sup>ひじょう</sup>非情）を悉く祓い浄めて、神・自然・人間の大調和した実相世界を顕現せしめる莊嚴なる御祭りであります。ぜひ、多くの皆様にご大祓人型をお勧めいただき、共に大調和の世界の実現を祈りましょう。

（生長の家総本山「大祓」パンフレットより）

家族お一人お一人、友人知人の人型も出しましょう！

〈大祓人型はこのようにして納めましょう〉



「大祓人型」記入例

- ① 人型は右図のように中央に本人の自筆で氏名と年齢を書きこみます。
- ② 人型を合掌の中にはさみ「今まで知らず知らずのうちに犯した一切の罪けがれを浄めて頂きます」と祈ります。
- ③ 下の図のように人型で全身をなでてください。
- ④ 全身をなでた人型を合掌の中にはさみ、息を吹きかけ御本人の霊波を移します。

※ご本人が出来ない場合は、代わりの人が祈りを込めてお出してください。

- 人型は一人につき、同じものを2枚書いてください。  
(一枚は教化部、もう一枚は総本山で執り行われる大祓用です。)
- 奉納金は一人(二枚一組)300円以上随意です。

